

実践指定校・実践者向けマニュアル

2021年度版

一般社団法人日本新聞協会（以下、新聞協会）の「新聞提供事業」は以下の通りです。
ご不明の点は、末尾に記載の当推進協議会事務局までお問い合わせください。

1. 新聞提供事業の流れ

(1) 実践指定校候補への申し込み

* N I E ウェブサイト内「参加申請書・購読計画表の作成にあたって」のページ (<https://nie.jp/selected/entry.html>) からダウンロードした参加申請書に記入し、当推進協議会にメールで提出してください

* 実践期間は原則2年間です

期間中（年度替わり）に実践者が転任した場合：

- ①在籍していた学校が引き続き実践を希望する場合は「継続校」とする
- ②転任先で実践者が継続する場合は、転任先の学校長の了解を得たうえで「新規校」とする

(2) 実践指定校の決定

* 参加申請書のご提出後、新聞協会 N I E 専門部会で実践指定校を決定します

(3) 年間購読計画表の提出

* 購読計画表は上記「参加申請書・購読計画表の作成にあたって」ページからダウンロードして当推進協議会にメールで提出してください。ファクスでは受け付けられません

* 新聞の割り当て部数は2通り

- ・ A 型：1 銘柄につき1部を延べ2か月（1人ないし2人の教師による実践）
- ・ B 型：1 銘柄につき1部を延べ4か月（3人以上の教師による実践）

* 購読計画表記入時の注意点

①上記A、B型に応じて、別紙「新聞購読パターン例」を参考に記入する

※当推進協議会加盟全紙（宅配可能な新聞）が対象で、購読計画表に記載されている銘柄すべてを購読してください

※調査の結果、配達できない銘柄がある場合は、後日、その旨お知らせします

※銘柄ごとの割り当て部数は変更できません

例：A紙を減らしてその分をB紙に振り替えることはできません

②購読可能期間

継続校＝4月～翌年3月まで

新規校＝参加申請書の提出時期によって5月～翌年3月、9月～翌年3月のいずれ

か。年間購読計画書の提出時期は、当協議会からお知らせする締切日を参照ください

③朝・夕刊セット地区では、夕刊も必ず購読してください

④「土・日曜日、休日（祝日）の新聞は不要」とのご要望には応じられません

⑤年末、年始に限り希望があれば配達を停止し、後日配達しますので、事前に販売所にご相談ください

***購読計画の変更**

授業計画の変更などでやむを得ず購読計画を変更する場合（購読月、子供向け新聞への変更等）は、遅くとも購読開始1か月前までに、「日決め」購読の場合の変更は2か月前までに必ず当推進協議会にご連絡ください。それ以降は応じかねますのでご了承ください

*新聞協会が提供する新聞とは別に、従来学校で購読している新聞は、そのままご購読を継続してください

(4) 実践指定校の決定通知について

*新聞協会のN I E委員会（2021年7月9日）で全国の実践指定校を報告後、当推進協議会から決定通知と認定証を送付します

(5) 新聞の注文について

***決定した購読計画表に基づき、先生ご自身で販売所に注文してください**

※販売所情報は、購読開始月の1～2週間前にお知らせします

※購読開始時期が新聞によって異なる場合は、新聞ごとにできるだけ、その新聞の購読開始の前月下旬にご連絡ください。例えば、A紙（9月購読開始）、B紙（9月購読開始）、C紙（12月購読開始）の場合、A紙・B紙は8月下旬に、C紙は11月下旬に担当販売所にご連絡ください

※販売所への注文には、購読計画確定後に送付する配達依頼書を利用してください

*あらかじめN I E用の新聞入れを用意するなど、配達上のトラブル防止にご協力をお願いします

***購読期間中、新聞が注文通り配達されているかを確認してください**

※トラブルを防ぐため、購読開始時点で新聞の銘柄・部数を確認し、以下のような間違いがある場合は、すぐに販売所に連絡してください。連絡せずに放置した場合のトラブルに関しては、学校側にも責任があることをご承知おきください

- ①注文した新聞が来ない
- ②注文と異なる新聞が届く
- ③注文より多い部数が届く
- ④購読期間を過ぎても新聞が届く——など

※万一、販売所で十分な対応がとれない場合は、発行本社のN I E担当者に相談して

- ください（新聞社への連絡は午前10時から午後5時までの間にお願いします）
- * 何らかの事情で新聞が配達されなかった場合は、その分を他の月に振り替える
 - ※ただし、別の銘柄に振り替えることはできません

（6）新聞購読料について

- * 新聞協会が提供する新聞の購読料は発行本社から販売所に支払われます。実践指定校と販売所の間で現金の授受は発生しません

（7）懇談会（オリエンテーション）について

- * 当推進協議会から別途お知らせします

（8）実践報告の提出について

- * 実践終了後、他の教師に新聞活用の実践事例を共有していただくため、新聞協会のNIEウェブサイト (<https://nie.jp/>) の登録フォームにより実践例（レポート）をご報告ください（各校につき1実践事例）。提出方法や時期は、当推進協議会から改めてお知らせいたします。なお、推進協議会が発行する実践報告書用の原稿については別途、当推進協議会から連絡いたします。
- * 実践開始前または実践終了後、貴校の児童・生徒を対象とする調査にご協力いただくことがあります。その際は事前に文書をお送りいたしますので、ご協力をお願いいたします。

（9）その他

新聞協会では、NIE実践者や新聞関係者が一堂に会するNIE全国大会を年1回開催しています。21年は8月16日（月）、17日（火）の2日間、札幌市で開催予定です。また各地で記者派遣、実践報告会、セミナー等も実施していますので、詳細は新聞協会のNIEウェブサイトをご覧ください。当該推進協議会事務局におたずねください。

問い合わせおよび書類等のご送付は下記あてにお願いします

兵庫県 NIE 推進協議会事務局
〒650-8571 神戸市中央区東川崎町 1-5-7 神戸新聞社内
TEL:078-362-7054 FAX:078-362-7424
hyogo-nie@kobe-np.co.jp

以 上